

チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番
2年 Unit 4 Homestay in the United States	氏名

めあて have to～（～しなければならない）を使って表そう。

I **have to** speak English here. 私はここで英語を話さなければなりません。

I **do not have to** speak English here. 私はここで英語を話す必要はありません。

- ・ have to～は「～しなければならない」、do(does) not have to～は「～する必要がない」という意味になります。
- ・ to のあとは動詞の原形となります。

めあて will（～しましょう）を使って表そう。

I **will** show you some pictures tomorrow. 私は明日あなたに写真を数枚見せましょう。

- ・ I will～は「私が～しましょう」という意味となり、未来形を表します。
- ・ will のあとは動詞の原形となります。

めあて must（～しなければならない）を使って表そう。

You **must** help your mother. あなたはお母さんの手伝いをしなければなりません。

- ・ must は「～しなければならない」という意味になります。
- ・ must のあとには動詞の原形となります。

めあて must not（～してはいけません）を使って表そう。

You **must not** eat too much. あなたは食べ過ぎてはいけません。

- ・ must not は「～してはいけません」という禁止の意味になります。
- ・ 短縮形は mustn't となります。
- ・ must の後は動詞の原形となります。

小学校の外国語活動で I can swim., 中学1年の時に We can ride a bike. など can を使った文を練習しましたね。

can, must, will を「助動詞」といいます。文中での順番は「主語＋助動詞＋動詞～」となり、次にくる動詞は必ず原形となります。



単 元	年 組 番	8問
2年 Unit 4 Homestay in the United States	氏名	

1 英語で書いてみよう。

- (1) 私はここで英語を話さなければなりません。

I speak English here.

- (2) 私はここで英語を話す必要はありません。

I speak English here.

2 英語で書いてみよう。

- (1) 私は明日あなたに数枚の写真を見せましょう。

I show you some pictures tomorrow.

- (2) 私は今晚英語を勉強しよう。

I study English this evening.

3 英語で書いてみよう。

- (1) あなたはお母さんを手伝わなければなりません。

You help your mother.

- (2) 私は6時に起きなければならない。

I get up at six.

4 英語で書いてみよう。

- (1) 食べ過ぎてはいけません。

You eat too much.

- (2) ここで走ってはいけません。

You run here.

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	8 問
2 年 Unit 4 Homestay in the United States	氏名	

1 日本文に合うように語句を並べかえて英文を書いてみよう。(文の始めは大文字で。)

- (1) 私は明日早く起きなければなりません。(tomorrow / get / to / I / up / have / early / .)

- (2) トムは明日学校に行く必要がありません。

(tomorrow / go / Tom / school / does not / to / to / have / .)

- (3) 夕食後にあなたに電話をしましょう。(after / I / you / dinner / will / call / .)

- (4) 私は今日宿題を終わらせなければなりません。

(must / today / finish / my homework / I / .)

2 こんなとき英語ではどう言うか書いてみよう。

- (1) 放課後に野球を練習しなければならないことを友達に伝えるとき。(have to ~を使って)

- (2) (1)の友達に対して、それをする必要はないよと伝えるとき。

- (3) 困っている友達に手伝うよと伝えるとき。

3 新しいALTの先生に自分の学校で「してはいけない」ことを教えよう。